



消防出初式

1月12日、消防出初式をあらおシティモール駐車場で行い、消防団員、消防署員合わせて約350人が参加しました。

式前半は、浅田市長の式辞などに続き、市の防災活動などに尽力した団員の表彰が行われました。

式後半は、団員たちが分列行進、車両パレードや通常点検を披露。こしは女性消防団員による放水も行われ、会場からは歓声が上がりました。

出初式の目玉、放水玉落としでは、23メートル上空の落下した赤と白の二つの玉を濡れになりながら頭上へ放水しました。

12/18 学校と地域の連携・協働 ～桜山小が文部科学大臣表彰受賞～

▶左から横手校長、明治七男学校運営協議会長、浅田市長



さくらやまふれあい元気祭、合同防災実践など、地域性に合った「学校を核とした地域づくり」の取り組みが評価され、さくらやま学校運営協議会（桜山小）が、令和元年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞し、浅田市長に報告しました。学校と地域の連携では、地域学校協働活動推進員の献身的な活躍が見られました。子どもたちは「自分も地域の役に立っている」と実感し、荒尾市をより好きになる子も増えています。

12/20 年末年始も“安心・安全”に ～犯罪・交通事故防止出発式～

▶出発式後は警察車両や青パト16台が次々にパトロールに向かいました



年末年始犯罪・交通事故防止運動に合わせて、荒尾警察署と荒尾地区防犯協会連合会は荒尾警察署で出発式を行いました。関係機関・団体から120人が参加。さらなる連携強化と犯罪・事故防止への意識の高揚を図りました。出発式では、浅田市長、中逸長洲町長、甲斐荒尾署長が安心・安全に暮らせるまちづくりへの協力を呼び掛ました。昨年は市内でも振込め詐欺による被害や2件の交通死亡事故が発生しており、さらなる警戒強化が求められています。



1月12日、令和元年度成人式を文化センターで行いました。今年度、荒尾市では467人が大人の仲間入りをし、成人式には377人が参加しました。

会場では、色とりどりの振袖やきりっとしたスーツ姿の新人たちが級友との再会を喜び、記念撮影を楽しむ姿が見られました。

式典では、浅田市長の式辞に続き、新成人代表として山本未来さんが「昨今の問題の中で、私たちができることを社会の一員として精一杯考えていきたいです。令和最初の新人人として、周囲への気配りができ、行動に責任が持てる大人をめざしていきます」と謝辞を述べました。

式の後には、サプライズで中学校の恩師からのビデオメッセージが上映され、各校ごとの記念写真撮影が行われました。

成人式



地域の活動 掲示板

グラウンドゴルフ大会



11/11

井手川地区協議会

史跡探訪ウォーキング



11/24

平井地区協議会

玉ねぎ苗販売



11/17

清里地区協議会

ふれあいまつり



11/24

万田中央地区協議会

紅葉狩りウォーク



11/23

府本地区協議会

ビーチボールバレー大会



12/1

八幡地区協議会